

ネイティブヒトトポイソメラーゼ IIα

Cat. No. NATE-0710

Lot. No. (See product label)

はじめに

■明

トポイソメラーゼ II α (TopoIIα) は、保存された触媒活性を持つ遺伝子産物であり、DNA損傷の進行を促進します。αアイソフォームは、細胞中の細胞に存在します。

用途

トポイソメラーゼ II α は、人間の脳における老化プロセスを評価する研究に使用されました。トポイソメラーゼ II α は、HIV-1 複製におけるその活性を調査する研究にも使用されました。

別名

タイプII DNAトポイソメラーゼ; DNAジャイレース; デオキシリボ核酸トポイソメラーゼ; デオキシリボ核酸トポイソメラーゼ; トポイソメラーゼ; DNAトポイソメラーゼII; DNAトポイソメラーゼ (ATP加水分解型); EC 5.99.1.3; トポイソメラーゼIIα; TOPO II

製品情報

由来

人間

形態

液体; 10 mM Tris-HCl、pH 7.1、0.25 M NaCl、1 mM EDTA、0.5 mM PMSF、1 mM 2-メルカプトエタノール、10% グリセロールの溶液。

EC番号

EC 5.99.1.3

CAS登録番号

37318-49-3

分子量

mol wt 170 kDa

代謝経路

細胞周期、特定生物系; 細胞周期、分裂期、特定生物系; G0 および初期G1、特定生物系; 分裂期G1-G1/S段階、特定生物系

機能

ATP結合; DNA結合; DNAトポイソメラーゼ (ATP加水分解) 活性; DNA依存性ATPアーゼ活性; クロマチン結合; 物結合; 酵素結合; ヒストン脱アセチル化酵素結合; ヌクレオチド結合; タンパク質C末端結合; タンパク質結合; タンパク質ヘテロ二量体化活性; タンパク質ホモ二量体化活性; タンパク質キナーゼC結合; 配列特異的DNA結合; 構造特異的DNA結合; ユビキチン結合

単位定義

1ユニットは、37°Cで30分間に0.2μgのキネトプラストDNAをデカテネートします。

保管・発送情報

保存方法

-70°C